

災害廃棄物の処理状況について

〔令和2年5月28日
循環型社会課〕

1 概要

- 平成30年7月豪雨災害により発生した災害廃棄物については、令和元年12月末までの処理完了を目標として、県と市町が連携して処理を進めてきたところであり、今般、令和2年3月末における処理実績をとりまとめた。

2 処理実績（市町毎の処理実績は別紙参照）

- 処理進捗率は、3月末で99.9%（119.8/119.9万t）となった。広島市及び呉市において、所有者の意向で家屋解体が4月以降となる解体物等が一部残ったが、概ね処理が完了した。
- 二次仮置場は、3月末ですべて解消された。（4月以降に残る解体物等は、二次仮置場を経由せずに、直接処理施設へ搬入）

進捗状況

区分	R1. 7末	R1. 10末	R1. 12末	R2. 3末
廃棄物処理進捗率	65.5%	82.4%	93.3%	<u>99.9%</u>
二次仮置場解消	6/20 箇所	7/20 箇所	13/20 箇所	<u>20/20 箇所</u>

市町別処理実績（3月末）

区分	市町数	市町名（発生推計量順）	処理実績（R2.3末）	
			廃棄物進捗	二次仮置場解消
完了	15	坂町，三原市，東広島市，尾道市，江田島市，海田町，府中町，福山市，竹原市，熊野町，三次市，府中市，庄原市，世羅町，安芸高田市	100%	解消
概ね完了	2	呉市 ・所有者の意向で家屋解体が4月以降となった解体物（5件）を除き，処理完了	99.9%	解消
		広島市 ・新たに要望があり，撤去が4月以降となった廃棄物混入土砂等（12件）を除き，処理完了	99.8%	解消
県計	17		99.9%	解消

3 今後の対応

残る廃棄物の処理状況を市と共有しながら課題への助言を行うなど、すべての処理が完了するよう取り組む。

【参考：二次仮置場の状況】



平成 30 年 7 月豪雨における災害廃棄物処理の進捗状況
(令和 2 年 3 月末時点)

市町名	災害廃棄物推計量 (t)			処理量 (t)			処理率 (処理量計 /災害廃棄 物推計量)
	廃棄物混 入土砂及 び流木 (t)	廃家財等・ 建物解体廃 棄物 (t)		廃棄物混 入土砂及 び流木 (t)	廃家財等・ 建物解体廃 棄物 (t)		
呉市	442,615	407,714	34,901	442,142	407,714	34,428	99.9%
広島市	322,527	306,889	15,638	322,002	306,374	15,628	99.8%
坂町	129,154	94,831	34,323	129,154	94,831	34,323	100.0%
三原市	71,304	54,000	17,304	71,304	54,000	17,304	100.0%
東広島市	63,037	54,765	8,272	63,037	54,765	8,272	100.0%
尾道市	46,524	38,689	7,835	46,524	38,689	7,835	100.0%
江田島市	30,596	24,992	5,604	30,596	24,992	5,604	100.0%
海田町	22,449	19,537	2,912	22,449	19,537	2,912	100.0%
府中町	15,999	15,426	572	15,999	15,426	572	100.0%
福山市	15,265	10,580	4,685	15,265	10,580	4,685	100.0%
竹原市	14,406	10,248	4,158	14,406	10,248	4,158	100.0%
熊野町	9,793	7,948	1,845	9,793	7,948	1,845	100.0%
三次市	7,680	114	7,566	7,680	114	7,566	100.0%
府中市	4,529	2,726	1,803	4,529	2,726	1,803	100.0%
庄原市	1,744	239	1,505	1,744	239	1,505	100.0%
世羅町	841	0	841	841	0	841	100.0%
安芸高田市	284	137	147	284	137	147	100.0%
県合計	1,198,746	1,048,835	149,911	1,197,748	1,048,320	149,428	99.9%